家庭教育だより

はつらつ

2018 年 7月発行 山口市教育委員会 社会教育課 TEL: (083) 934 - 2865 社会教育課では平成30年度、家庭教育講座を年間10回程度開催予定です。受講生の募集や講座報告を市ホームページにてご案内しています。





家庭教育アドバイザーからのおはなし

学用品「置く場所」をあらかじめ決めて、すっきり快適な夏休み を!!

もうすぐ夏休み

早いもので、一学期も残すところあと僅か。もうすぐ、長い夏休みがやってきます。

夏休み前、子どもたちは学校から色々なモノを持って帰って来ると思います。宿題も沢山出ますね。それらの数は、成績表・夏休み帳等の紙類、絵の道具など全てを合わせると約 50 にもなります!それが兄弟分となると?…考えただけでもゾッとしますね。

しかしそれらは、全て必要なモノ。どこにでも置いていると、使いたい時や新学期に 持って行く時になって「あれどこいった?」となり、親子で大変困りますよね。

親子で収納を考える

そこで、持ち帰って来た学用品は、①絵の具道具や習字セット、鍵盤ハーモニカなど大型のモノと、②宿題プリントや成績表&健康カードなどといった紙類の2種類に分け、それぞれを出来るだけひとまとめにし、しまう場所を決めて収納してみて下さい。①は大き目で丈夫な紙袋、②は100均のA4ファイルボックス等を使うものお勧めです。



場所を決める際に大事なコトは、「どこにあれば便利なのか?」つまり、「宿題や新学期の準備をしようと思った時、どこにあればサッと素早く取りかかることが出来るだろうか?」と、親子で一緒に考えて決めることです。それぞれをまとめて置いておくことで、モノがあちこちに散らばって無くなることもありません。「使うモノを使う所に使いやすく配置すること」が'収納の鉄則'です。いつも過ごす所で管理すれば、自然といつも目にします。宿題の取り掛かりも少し早くなるかもしれません。

一緒にやってみよう!

新学期の準備、モノの整理や補充も、子どもが自ら行うのは難しいことが多いですから、私たち親が早めから時々声をかけてあげ、チェックを促してあげたいところです。それでもなかなか重い腰が上がらない時には、「一緒にやろうよ(^^)」と誘ってあげて下さい。

準備や宿題も早めに終わらせておけば、その後の夏休みを心置きなく存分に楽しめると思います。また新学期、学校に持って行く雑巾を親子で一緒に縫って、早めに準備しておかれると良いと思います。古いタオルを雑巾にし、新しいストックタオルをおろして使えば、収納も空いてスッキリ(^^) -石二鳥ですよ♪

◆家庭教育アドバイザーとは…

いつでもご連絡ください!

「家庭教育アドバイザー養成講座(山口県主催)」修了生の中から、 子育てを支援するために山口市教育委員会が委嘱しています。

現在、20名のアドバイザーが在籍しており、次ページの事業など市内全域で活動しています。



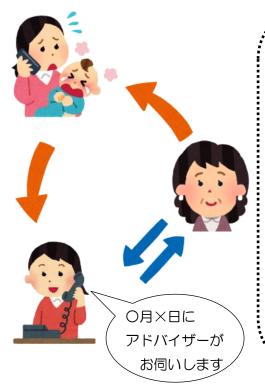
子育ての悩み相談に

家庭教育訪問支援事業

家庭教育アドバイザーが直接お会いして、子育てやしつけに関する相談をお聞きします。

不安・悩み相談のほか、専門機関や子育てサークルなどの紹介もしています。

どんな些細なことでも気軽にご相談ください!



◎まずは電話またはメールでご連絡ください!!

(くつうは ミニミニ)

8 083-928-3232

平日:午前9時~12時 午後1時~4時 (年末年始を除く)



katei-support@city.yamaguchi.lg.jp

(山口市教育委員会 社会教育課)

- ※相談・訪問・情報提供すべて無料です。
- ※個人情報は保護します。
- ※訪問日時や場所は、その都度相談に応じます。



http://www.city.yamaguchi.lg.jp/site/kodomo/3233.htm

家庭教育訪問支援事業って?

子育てに対する不安、悩み相談の受付ダイヤルです。

後日、経験豊かな『家庭教育アドバイザー』がご自宅や市教育委員会などで直接お会いして、相談をお聴きします。

対象:市内在住の乳幼児~中学生の保護者の方

訪問相談の流れ

- ① 受付ダイヤルに電話・メールをしてください。
- ② 訪問する家庭教育アドバイザーが決まったら、担当がお電話します。
- ③ 家庭教育アドバイザーが訪問し、お話をお聴きします。

どんな相談でもいいの?

もちろん、子育てに関することなら、どんな相談でも構いません。

「子どもの不登校」「発達の不安」といった悩みから「山口市の子育てサークルや遊べる場所が知りたい」 などの質問まで受付けています。



第1回 脱・片づけバトル!~これが私の片づける理由~

【日 時】5月12日(土) 午前10時~12時

【場 所】山口隣保館 会議室

【講 師】整理収納アドバイザー 牧野 久美 氏

【受講生】大人14人(小学生の保護者)





「なんでそんな所に置くの!」「片づけて!」「何回言ったら分かるの!?」 とイライラ して、子どもと片づけバトルになっていませんか?

子どもの目線で考えることで、片づけバトルが減るかもしれません。

(片づける理由・片づけてほしい理由

なぜ子どもに片づけてほしいのでしょうか。 受講生の方の意見を一部ご紹介します。

- 家をきれいに保ちたいから
- ・片付いていないと掃除がしにくいから
- ・物を大切にしてほしいから
- 片づけを身につけてほしいから



すべて親の都合



多くの子どもが片づける理由は、

「親に言われたから・怒られるから」



親は「子どもが片づけられるように手伝う人」であろう ⇒片づけやすいように仕組みを作り、教えること

- 片づけの仕組み

片づけとは「元の場所に戻すこと」です。まずは定位置を決めましょう。

整理 … 中身をすべて出す。

使うモノ、使わないモノなどで区別し分ける。

物の定位置を決める。(ラベリングなどで分かりやすく) 収納

使いやすい場所に使いやすく収める。(数は少なくシンプルに)

片付け… 「元の場所」に戻す。 見直し… 年に数回見直す。





子どものための収納 = 「どこに何があるか分かるようにする」のが目的

片づけにおける子どもとの関わり

人が行動する理由は2つだけ!

(...) ◎何かを失わないため (ネガティブな理由) ⇒ しぶしぶ、いやいや行動

◎何かを得るため (ポジティブな理由)

⇒ やる気になって行動

ネガティブな声掛けをしていませんか? 例)「片づけないなら捨てるよ!」 「早く片付けないとおやつないよ」

できるだけポジティブな理由で片づけられるような 声掛けをしてあげましょう。

- 急ぎの用事でもあった?
- 片づけたらおやつにしようか
- これはどこに片づけるんだったかな?
- 早く片付けたらたくさん遊べるよ!
- 片づけてくれたらうれしいな
- ママが片づけるのとどっちが早いかな?





平成 30 年度 家庭教育講座

受講生募集!

参加 無料

第4回 英語で楽しむ名作絵本

7月5日(木)受付開始

日時	7月21日(水) 午前10時~12時
場所	吉敷地域交流センター 山口市吉敷佐畑一丁目4-1
持ち物	筆記用具
対象と定員	小学生とその保護者(先着20組)
託 児	無料(要申し込み)



講師 ラボ・パーティー講師 大黒 みづえ 氏 ALT ロバート・アーセル 氏

第5回 コツをつかんで夏休みに大変身! ~マット運動編~

7月19日(木) 受付開始

日時	8月4日(土) 午前10時~12時
場所	山口南総合センター 体育館 山口市名田島 1218番地1
持ち物	運動しやすい服、体育館シューズ 飲み物、タオル
対象と定員	5 才〜小学 3 年生までの子どもと その保護者(先着20組)



講師 山口市立良城小学校 教諭 菊川 和彦 氏

第6回 コツをつかんで夏休みに大変身! ~跳び箱運動編~

8月6日(月) 受 付 開 始

日時	8月25日(土) 午前10時~12時
場所	宮野小学校 体育館 山口市宮野下3017
持ち物	運動しやすい服、体育館シューズ 飲み物、タオル
対象と定員	5 才~小学 3 年生までの子どもと その保護者(先着20組)



講師 防府市立松崎小学校 教頭 **重富 武彦 氏**

お申し込みは、市教育委員会社会教育課まで 2083-934-2865